

山行名	安達太良山 福島県[1700m]
実施日	2017年6月24日(土)~6月25日(日) 1泊2日 ハイエース利用
天候/参加人員	天候: 24日 晴れ 25日 曇り時に小雨 レベル:★★ 参加者: 11名(男4名/女7名)
パーティスタッフ	CL:河原 SL: 会計: 救護: 写真:
参加メンバー	スタッフ省略
費用 1人あたり(11名)	集金合計 ¥18,000×11名=¥198,000 支出合計 ¥196,896 カンパ金 ¥1,104 内訳) レンカー代(ハイエース 16,848×2日=33,696 燃料代 100×(650km+50km)/5=14,000(待機50km含む) ドライバー謝礼(@18,000×2日+宿泊加算2,000)=¥38,000 ドライバー宿泊費 ¥7,800 高速道路代 往9,410+復9,830=¥19,240 ロープウェイ代(@1,000×11名) ¥11,000 通信費 1,000 宿泊費 5,760×11名=¥63,360 入浴代800×11名= ¥8,800 合計196,896

所要時間	6/24	歩行時間	休憩時間	行動時間	6/25	歩行時間	休憩時	行動時間
	ガイドブック	2:05	—	—	ガイドブック	4:05	—	—
	計画	2:20	0:20	2:40	計画	5:15	0:55	6:10
	実行	2:15	0:30	2:45	実行	5:05	0:40	5:45

実行コースタイム記録

6/24(土)									
尾=市内各所=ヨカ堂前=圏央厚木 IC=久喜白岡 JK=羽生 SA(休) =那須高原 SA(休) =二本松 IC=奥の松酒蔵= 6:00 6:30 6:45 7:45 8:10(5分) 9:27(10分) 10:29 10:40-10:55									
ゴンドラリフト (昼) 0:05 0:35 0:40 0:25 0:30 =奥岳駐車場~ゴンドラ駅-薬師岳頂上-表登山口、仙女平との分岐-安達太良山山頂-峰の辻-くろがね小屋 11:20-11:40 11:45-12:15 12:20-12:25 13:00-13:05 13:45-14:05 14:30 15:00									
6/25(日)									
0:50 0:20 0:45 0:50 0:10 1:05 0:50 くろがね小屋-峰の辻-牛の背稜線-鉄山避難小屋-笹平分岐-箕輪山-鬼面山- 6:00 6:50-55 7:15-20 (馬の背稜線) 8:05-8:15 9:05 9:15-9:25 10:30-10:40									
0:15 旧土湯峠-野地温泉ホル=土湯道の駅(昼) =福島西 IC=那須高原 SA(休) =菖蒲 SA(休) =圏央厚木=元ヨカ堂前 11:30 11:45-13:00 13:40-14:10 14:45 15:55(7分) 18:00(10分) 19:10 19:30									

コースの概要、特記事項、反省事項等

6月24日(土)

梅雨に入った6月下旬の山行は天気が心配の種である。25日は雨60%が大方の予報でした。圏央道厚木から東北道へと車を走らせる。リクエストのあった福島の酒造元「奥の松」に先に立寄る。(今日の行程は2時間半足らず、帰りは雨かもしれない、渋滞で先を急ぐ事になるかもしれない)立派な大店の酒蔵で試飲し5時間の車上の疲れも忘れロープウェイ駅へむかう。駅は人もまばらですぐに乗れた。標高差400Mを6分足らずで登り、山頂駅到着後昼食を摂り出発。5分程先の薬師岳(1322m)頂上に行き、その後安達太良山への登山道に戻り歩き出す。ツマトリソウ、イワカガミ、マイズルソウ、咲き出した花々が迎えてくれた。仙女平分岐を過ぎると安達太良山の山頂全体が見渡せる。そこから40分の計画だが高低差も有り、1時間以上かかるかもと話しながら進むと、岩が多くなりざらざらな登山道をジグザグに登り安達太良山の乳の下に着いた。ぴったり40分。ザックを置き、一気に10m位上の岩に登ると安達太良山の頂上である。周囲の山々を見渡すと至近の山で大きくみえたのが和尚山、雲で磐梯山はこの日は見えなかった。晴天ではないが智恵子さんが見たほんとうの空の下は頂上でも蒸し暑く、汗が乾かない。 集合写真を1枚! 頂上の下で一休みし、峰の辻に出る。ここは風の通り道で上着を一枚はおろき歩き出すと登山道はミネズオウ、コイワカガミの群落、オノエラン、アズマシャクナゲ、アカモノ、ウラジロヨウラク、美しいベニササドウトンツツジの花が乱舞、ミネウスユキソウも花芽をだしていた。写真をパチパチ。しばらく下り、黒屋根のくろがね小屋に着いた。我々は2階の2部屋を使わせていただいた。余裕の広さで小屋の掃除もゆきとどききれいな小屋である。しかし楽しみにしていた奥岳の源泉の温泉施設が故障で入浴できず、外のユニットバスに流してあった温泉で汗を拭いて少し満足する。 夕飯まで皆でビールを飲んでワイワイ談笑した。夕飯はカレーライス。

おなかが空いていたので美味しい。

夕食後は女性達が部屋でH.Mさんがヨガ、K.Mさんがバレエを教えてくれた。

一番若い男性のS.TKさんも参加してK.Mさんが優雅に手ほどのバレエを習い、皆で真似して大笑となる。大御所のO.Kさんも加わり30分くらいストレッチをして体をほぐす。その間にS.TKさんは板の間で大の字で寝てしまった。ストレッチ後、消灯前の7:30には皆静かにすやすやと朝まで就寝。

6月25日(日)

5:30 朝食 6:00 に準備体操後出発、朝食後に小屋の主人から60%雨とのはなしがあった。

厚い雲の下を歩きだす。昨日下った花ロードを登りだすと意外と楽に進めた。

峰の辻から牛の背を歩き、昨日登った安達太良山を眺めながら馬の背の稜線に出て北側を見下ろすと迫力の火口が月のクレーターのように壮大に見渡せる。この景色を見て育った田部井淳子さんが惚ばれる。

ここから鉄山避難小屋まで周囲の景色を見ながらの稜線散歩。鉄山避難小屋は綺麗に掃除されシュラフも置いてある立派な避難小屋であった。

その後少し雨がぱらつく中、笹平をすぎアップダウンを繰り返し箕輪山に到着。

箕輪山から北に向かうと笹が茂り、水たまりやドロドロの登山道を更にアップダウンしていくと未だ残っていた雪渓にでた。70m位であろうか雪渓の傾斜をかかとでしっかり雪を踏み締め注意して通り過ぎた。

再びドロドロの狭い滑りそうな道を下って、登って鬼面山に着いた。ここから下りが続く。土湯峠の送電線下の開けた場所にでた。この辺りは花の種類が変わって、初めて見た鮮やかな赤いタンポポ、レンゲツツジ、タニウツギ、アカバナイチヤクソウ等。標高が低くなったようだ。

土湯峠の四叉路を右に折れてぶなの登山道を10分ほど歩いたらガスの中から目的地の野地温泉の屋根が見えた。

雨予報に反して行程はほとんど雨に合わずラッキーでしたが駐車場に着いたら本格的に雨が降り出した。

楽しみにしていた温泉に入り、温泉の施設で昼食を取るはずだったが

レストランは水不足で臨時休業と聞きがっかりした。(2日前にも入浴と昼の食事の事等を問い合わせた時は出来るとの返事を頂いていた)水不足でなく人手不足のようである。(従業員が急な予約が入るとと呟いていた。)

入浴後、道の駅で食事をしてから、途中のフルーツ街道でサクランボ、桃など試食、買い物をしてから帰路につき、渋滞もなく厚木に安着した。

#### 反省事項等

- ・今回は時間に余裕がある安達太良山山行であったが、親睦を深める事が出来、大変リラックスした山行でした。
- ・この季節は虫が飛び、虫対策グッズが役立ちました。(防虫ネット、アロマスプレー、虫よけリング等)
- ・野地温泉での昼食が出来ず計画が至らなかったですが、みなさんのサポートもあり無事終える事ができました。  
有難うございました。